

四万十町議会 定例会

行政報告

■新型コロナウイルス対応

新型コロナウイルスの3回目接種につきましては、対象者が2回接種を完了した12歳以上となっており、本町においては令和4年5月末において10,852人が接種し、接種率は83.9%、重症化が心配される65歳以上の方では94.9%となっています。また、5月25日に厚生労働大臣から実施の指示がありました4回目接種については、重症化予防対策に重点が置かれたため、接種対象者は、3回目接種日から5カ月を経過する60歳以上の方と、18から59歳の方については、基礎疾患を有する方、または、重症化リスクが高いと医師が認めた方となっています。

そのため、本町では、3回目接種を完了した60歳以上の方が約7,300人、18歳から59歳の方が約3,600人となっていますので、これらの方に接種券の発送など、接種体制の確保が必要となっています。

接種の開始は、医療従事者及び高齢者施設等の入居者・従事者の方は、6月から接種対象となるため、関係機関と調整でき次第、順次接種を行います。

また、一般の方への接種は、7月から接種対象者が増加するため、個別接種を7月11日から町内の医療機関において接種枠を拡大し対応します。集団接種は、7月23日「きらら大正」、24日「改善センター」において再開し、毎週土曜日と日曜日に行うように医療機関と調整しています。

一般の方への接種券発送は、7月1日以降60歳以上の対象者の方に順次配達する予定です。接種券が届きまじたら、予約センターにおいて予約いただけます。

また、毎回ご迷惑をおかけしている電話予約の混雑対策として、接種券の発送を週3回に分けて、一定量ずつ配達し、予約センター利用の分散を図るとともに、インターネット予約も7月5日から開始し、平行して受付を行います。

町内医療機関と連携しながら接種を進めていきます。

■移住・定住施策

移住・定住施策のこれまでの実績につきましては、先の第2回四万十町議会臨時会の所信表明でもご報告したとおり、四万十川をはじめとする本町の強みを生かした積極的な情報発信や観光振興のほか、ふるさと納税を通じた関係人口の創出、さらには移住・定住へと繋げるための支援制度や住宅施策の充実など、様々な分野・視点から積極的に進めてきました。

特に、昨年度におきましては、移住・定住促進とあわせて本町の人材確保を図ることを目的として、新たに「奨学金等返還支援補助金」制度を始め、ほか、町が空き家を借り受けて整備し移住・定住用として賃貸している「中間管理住宅」についても、これまでの年間5棟の整備目標から令和3年度には目標を引き上げ7棟を整備し、本年度以降はさらに年間15棟を目標に整備を進めるなど、施策の充実も図ってきたところです。

その結果、高知県の発表によりますと、昨年度における県内市町村別の県外からの移住者数は、本町が高知市に次いで2番目となる85組・

114人の実績となり、さらに県内を含めた町外からの移住者数は、138組・187人となったほか、数多くの出版物を手掛ける「宝島社」が毎月発行している雑誌「田舎暮らし」では、「2022年版住みたい田舎ランキング」において、昨年に続き高い評価をいただきました。具体的には、アンケートに回答した東京都内を除く全国751市町村の中で「人口1万人以上3万人未満のうち」は25市町村となっていますが、このうち「若者世代・単身者が住みたい田舎部門」で4位、「子育て世代が住みたい田舎部門」で12位、「シニア世代が住みたい田舎部門」で11位となっています。さらに四国エリア全体では、人口規模に関わらず回答した全48市町村中、「若者世代・単身者」で第3位、「子育て世代」で6位、「シニア世代」で5位となるなど、本町が目指す「住んでみたいまち・住み続けたいまち」として、全国的にも高い評価をいただいております。

今後は、先の所信表明でも申し上げたとおり、移住・定住施策の具体的な方向性として「農山村地域への若者の定住促進」に取り組んでいきたいと考えており、まちづくりの要となる各集落や周辺地域における担い手の確保と集落機能の維持活性化に向け、子育て支援や住宅施策を中心

に、農山村地域への若者の定住促進を図っていきたくと考えていますので、引き続き町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

■令和4年度電波の日・情報通信月間四国総合通信局長表彰

本町では、平成30年度に総務省のIoT実装推進事業により、ドローンや各種センサー等のIoT技術を推進することで、防災や教育、農業など様々な分野での課題解決に向けた取り組みを行って参りました。

こうした先進的な取り組みが評価をされ、去る6月1日に松山市で開催されました令和4年度電波の日・情報通信月間記念式典において、四国総合通信局長表彰を受賞しました。今回の受賞を契機として今後もドローン等を活用し、地域活性化や地域課題解決に積極的に取り組んでいきたいと考えております。

町民の皆様には、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



今月号掲載予定となっておりますが、中尾町政解説についての記事は、紙面の都合により掲載できておりません。深くお詫び申し上げます。

令和4年度 入札結果 (令和4年5月実施分)

工事名など	工事場所など	落札業者名	契約金額 (円)	入札日	工期
令和4年度(3線)3災 第371号 一級水系普通河川 トビノコ谷川 河川災害復旧工事	広瀬	(有)十和建設	4,664,000	5/12	5/19~8/31
令和4年度(3線)災害 第4-24号 戸川地区 がけくずれ住家防災対策工事	戸川	大東建設(株)	12,045,000	5/12	5/19~9/30
令和4年度(3線)災害 第4-25号 昭和地区 がけくずれ住家防災対策工事	昭和	伊藤(元)建設	11,825,000	5/12	5/19~9/30
令和4年度(3線)災害 第4-26号 昭和地区 がけくずれ住家防災対策工事	昭和	(有)岡田建設	8,965,000	5/12	5/19~9/30
令和4年度 防安全 第6-3-1号 町道 川ノ内芳川線 道路改良工事	芳川	(株)井原組	9,713,000	5/12	5/19~11/30
令和4年度(3線)3災 第114号 一級水系普通河川 上長田谷川 河川災害復旧工事	上岡	(有)西村建設	5,368,000	5/12	5/19~12/28
令和4年度(3線)3災 第355号 一級水系普通河川 扇子ダバ谷川 河川災害復旧工事	打井川	(有)西村建設	5,423,000	5/12	5/19~12/28
令和4年度(3線)3災 第358号 町道 古味野々下道線 道路災害復旧工事	下道	(株)田邊建設	18,667,000	5/12	5/19~2/28
令和4年度(3線)3災 第388号 一級水系普通河川 下毛窪谷川 河川災害復旧工事	東大奈路	(有)谷脇興業	2,959,000	5/19	5/26~12/20
令和4年度(3線)3災 第394号 一級水系普通河川 上八屋敷谷川 河川災害復旧工事	東大奈路	(有)谷脇興業	3,322,000	5/19	5/26~12/20
令和4年度(3線)3災 第372号 一級水系普通河川 羽立川 河川災害復旧工事	家地川	(有)トシマ建設	3,938,000	5/19	5/26~12/20
令和4年度 旧丸山小学校体育館屋根改修工事	東川角	(有)谷淵住設	22,261,800	5/26	6/2~9/20
令和4年度 茂串ポンプ場防災倉庫整備工事(建築主体)	茂串町	(有)三浦建設	129,030,000	5/26	議決日翌日~2/28
令和4年度 海洋堂ホビー館四万十改修工事	打井川	(株)田邊建設	3,366,000	5/26	6/2~12/23
令和4年度 茂串ポンプ場防災倉庫整備工事(電気設備)	茂串町	是信電設(株)	17,820,000	5/26	6/2~2/28
令和4年度 茂串ポンプ場防災倉庫整備工事(機械設備)	茂串町	(有)岩本商店	11,627,000	5/26	6/2~2/28

※ 予定価格 250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。 契約金額は、消費税及び地方消費税込みの金額。